

虹の大樹

JAさっぽろコミュニケーションマガジン
「にじのたいじゅ」

2025年
5月号
NO.318

協同組合という
虹のもと、
大都市に深く
根を張りそびえる
大樹のような
JAで
ありたい——



今月の特集

しっかり眠って健康寿命を延ばそう!

みんなの快眠講座

お米の播種作業を行なう宮本憲一さん
Photo by SOGA Takahiro

家族と共に育む時間が 新たな農業のカタチを切り拓く



新琴似地区

みやもとけんいち
宮本 憲一さん

「家族との農作業の時間が思い出になる」——取材時に憲一さんが話してくれた言葉は、農業は単なる生業ではなく、家族の絆を深める大切な時間であることを教えてくれた。

元システムエンジニア、 父の農園を受け継ぐ

屯田兵の歴史が息づく札幌市北区屯田に位置する宮本農園。開拓の勇気と誇りが刻まれた風景は、歴史と自然が調和している。取材に訪れたこの日は冷たい冬の風が去り、桜が美しい花を咲かせ、開花を告げる日となった。

宮本家は明治20年頃に屯田地区に入植。5代目となる憲一さんは、就農して現在5年目を迎える。ゆめぴりか、ななつぼしといったお米をはじめ、さつまいも、馬鈴薯、アスパラ、小豆などの作物を併せて10ha作付けしている。憲一さんはかつてIT企業でシステムエンジニアとして勤務。49歳の時に、父の二三男さんの農園を継ぐことを決意した。

「昔から頭の片隅には農業への想いがありましたね。特に母親が亡くなってからは、父にも負担もかかるし、農園のことは

もちろん常に家族のことが心配で」と憲一さんは話す。心の奥底に秘めた農業への情熱と、家族への愛情は大地に根を張る大樹のように、静かに強く育まれていた。

ここにしかない おいしい循環型農業

憲一さんは、スマート農業に関心があり、ドローンの活用や、小豆のインターネット販売など、先進的な仕組みを積極的に取り入れている。

この取組には、二三男さんの考え方が色濃く反映されている。農業歴63年となる二三男さんは、YouTubeでスイカの作り方を調べるほど、新しい知識を求め、未知の世界に果敢に挑む好学の士。その血を受け継ぐ憲一さんも、幼少期からトラクターに親しみ、機械が好きな青年に育った。

システムエンジニアとして働いている間も「システムエンジ



1. 春の訪れと共に芽をだしたアスパラ。 2. 「元気である間は農業を続けていきたいね」と話してくれた農業一筋の父・二三男さん。
3. 籾播種機による籾撒き後の冠水。 4. 芽出しした種籾。

ニアとしての技術を農業に活か
せないか」と常に考えていた。
満を持して農業の世界に船を漕
ぎ出した今、前職の経験を存分
に活かした農場経営を行う。

近年では、収穫まで3年かか
るというアスパラの栽培にも着
手。憲一さんが「アスパラをや
ろう」と言い出した時のことを
二三男さんは「新しい挑戦だか
ら心配だった」と振り返る。し
かし現在では、「美味しくくてと
ても甘い」と多くの方から声が
上がるほどの人気となった。

アスパラの生産は、時代に
マッチした「循環型農業」を実
践。宮本農園で育てたゆめびり
かの稲藁や米糠を堆肥として利
用し、無駄のない農業を実現し
ている。特に米糠を使うこと
で、アスパラが甘くなるという
効果を実感し、「宮本農園にし
かでしかできないこと」と自信
をもって語る。

家族の絆を大事に 新しい未来を拓く

様々なことにチャレンジし、
未来を見据えた農業に取り組み
憲一さんだが、最も大切にして

いるのは「農業での家族との時
間」。取材に訪れた日、憲一さ
んと二三男さんの親子二人で播
種作業を行っていたが、互いに
多くは語らない。親子の間には
上質な無言の時間が流れ、互い
の心が静かに響き合い言葉を越
えたコミュニケーションを感じ
た。

二三男さんに、憲一さんが農
園を継いでくれたことについて
尋ねた際、「自分のやってきた
ことや土地を守ってくれること
は嬉しいことだね」と穏やかに
微笑みながら話してくれた言葉
はスーッと心に入ってきた。

憲一さんに将来の展望を聞く
と「家族と楽しい農業を末永く
続けながら親子で新しいことに
挑戦していきたいね」と語って
くれた。その言葉から、思い出
を育む親子の絆が、時の流れと
ともにさらに深まる未来が見え
たような気がする。

そして、今後親子の挑戦が
138年前この地に入植した屯
田兵のように、勇気と誇りを以
て、まだ見ぬ農業のカタチを切
り拓いていくに違いない。

しっかり眠って健康寿命を延ばそう!

みんなの快眠講座

出典：厚生労働省「健康づくりのための睡眠ガイド 2023」

良い睡眠には、**量(時間)と質(休養感)が重要です**

睡眠は最も重要な休養行動です。睡眠時間は長過ぎても短過ぎても健康を害する原因になります。朝目覚めたときに感じる休まった感覚(睡眠休養感)の有無は良い睡眠の目安となります。例えば、日中にしっかり体を動かし、夜は暗く静かな環境で休むといった、寝て起きてのメリハリをつけることは、睡眠休養感を高めるのに役立ちます。

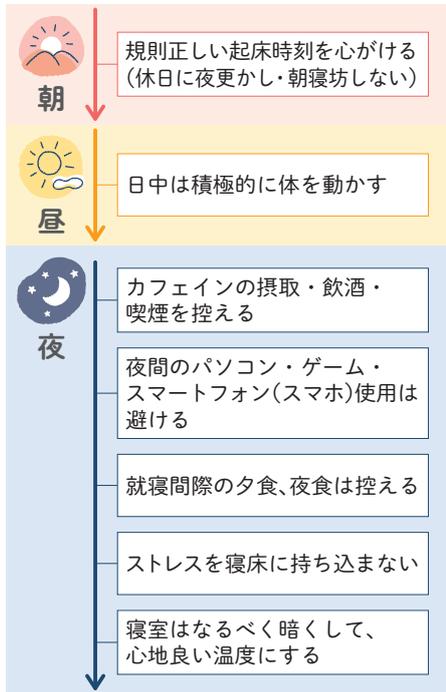
仕事に家庭に趣味にと忙しい生活を送っていると、慢性的な睡眠不足になりがちです。毎日十分な睡眠時間を確保できるよう、生活を工夫しましょう。週末に長く寝る(寝ため)習慣は、平日の睡眠不足のサインです。

睡眠時間を確保し、睡眠休養感を高める工夫を日常生活に取り入れましょう。睡眠不足には肥満やメタボリックシンドローム、循環器系疾患(高血圧、心筋梗塞、狭心症、脳卒中)、うつ病などの発症リスクがあるとともに、仕事の効率も低下させます。そのため、慢性的な睡眠不足にならないよう工夫する必要があります。

交代制勤務は、体内時計の不調を招きやすく、適切な睡眠時間の確保を困難にして、健康リスクを高めます。そのため仮眠の取り方や光の浴び方などを工夫し、リスクを最小限にとどめる方法に付けましょう。

良い睡眠のために できることから始めよう

- 6時間以上の睡眠時間を確保する
- 睡眠休養感を高める



✓ 多い人ほど要チェック!

あなたの睡眠健康度 簡易チェック

- 睡眠時間が足りていない
- 朝目覚めたときに休まった感覚がない
- 日中に眠気が強い
- 寝室環境が快適でない
例)寒い・暑い・うるさい・明るい
- 寝る前や寝床でデジタル機器を扱う
- 日中の運動量が少ない
- 食事時間が不規則
- 夕方以降によくカフェインを取る
- 喫煙や寝酒の習慣がある
- 睡眠環境、生活習慣、嗜好品の取り方を改善しても眠りの問題が続いている

毎日
健康に過ごすための

睡眠5原則

- 1 体と心の健康に、適度な長さで休養感のある睡眠を。
- 2 光・温度・音に配慮した、良い睡眠のための環境づくりを心がけましょう。
- 3 適度な運動、しっかり朝食、寝る前のリラックスで眠りと目覚めのメリハリを。
- 4 カフェイン、お酒、たばこなど、嗜好(しこう)品との付き合い方に気を付けましょう。
- 5 眠れないなど、眠りに不安を覚えたなら医師などに相談を。



睡眠環境・生活習慣・嗜好品に 注意して**良い眠り**を!

嗜好品

カフェイン・飲酒・たばこ
とりわけ夕方以降のカフェインの摂取、飲酒、喫煙は睡眠の妨げになるため控えましょう。寝酒習慣はかえって眠りを悪化させます。就寝直前の夕食や夜食習慣も眠りを妨げるため、食習慣も併せて見直しましょう。



睡眠習慣を改善しても
眠りの問題が続く場合は
医師などに相談しましょう。



生活習慣

運動・食事・リラックス

ストレスを寝床に持ち込まないためのリラクゼーションが大切です。ストレスが高い状態のまま寝床に入ると睡眠休養感が低下します。日中のうちにストレスを発散させ、寝る前にリラックスする生活習慣を身に付けましょう。

睡眠環境

光・温度・音

寝る前や深夜のパソコン・ゲーム・スマホの使用は避けましょう。寝る前・寝床の中でのデジタル機器の使用は、夜更かし・朝寝坊・睡眠不足を助長します。



子ども

子どもの 睡眠時間の目安

- 1、2歳
11～14時間
- 3～5歳
10～13時間
- 小学生
9～12時間
- 中学・高校生
8～10時間

- #### ポイント
- 寝る前の寝床の中でのテレビゲーム・スマホ使用は控えましょう。
 - 起床後から日中にかけて太陽の光を浴びて運動しましょう。
 - 朝食をしっかり取り、カフェイン摂取を控えましょう。
 - 夜更かしに注意しましょう。

日中に十分運動してストレスを発散しておかないと、眠りを先送りし、寝る前・寝床の中でストレス解消行動(スマホ使用など)が生じ、夜更かし・朝寝坊を助長する可能性があります。
乳幼児～小学生頃までは、錯乱性覚醒(寝ぼけ)、睡眠時遊行(夢遊病)、夜尿(おねしょ)などが生じやすい時期ですが、これらの症状は、睡眠が成熟する過程で一時的に出現する場合がありますが、多くは成長とともに自然に消失しますので、心配し過ぎないようにしましょう。

家族の眠りを考えよう

シニア

加齢とともに、必要な睡眠時間が減少し、早寝・早起き傾向にシフトします。
夜は眠くなってから寝床に入る、目が覚めたら寝床から離れるようにして、長い時間寝床で過ごすのをやめるよう心がけましょう。寝床の中で過ごす時間が長過ぎると、睡眠休養感が低下し、日中の眠気が強まる可能性があります。
1人で行なう運動習慣は睡眠改善に有効ですが、集団で行なう運動やレクリエーション活動も睡眠の質向上に寄与します。多くの睡眠障害は加齢とともに罹患率が増加します。睡眠環境、生活習慣、嗜好品の取り方を改善しても睡眠休養感が高まらない場合、不眠症や閉塞性睡眠時無呼吸などの睡眠障害が隠れている可能性もありますから、医師などに相談してください。

- #### ポイント
- 長い時間寝床で過ごすのをやめましょう。
 - 寝室はなるべく暗く、心地良い温度に調整しましょう。
 - 日中は長時間の昼寝は避けて、運動習慣を身に付けましょう。
 - カフェインの摂取・飲酒・喫煙を控えましょう。

3/13(日)

畜産部会本部 定期総会

本部統合後初の定期総会
役員改選が行なわれ、4人再任

畜産部会本部(萩中昭夫本部長)では、本部統合後初めての定期総会を本店3階大会議室で開催し、部会員13名と職員4名が出席しました。

総会では、令和6年度事業報告や収支決算などの議案について取り扱い、すべての議案を可決しました。

任期満了に伴う役員改選も行なわれ、本部長を萩中昭夫さん、副部長を古川雅康さん、監事を上野裕一さんと高嶋昌明さんが、引き続き務めることとなりました。また、令和6年度中に池端優さん、小林紀彦さん、横田巖さんの3名が、新規に部会員として入会しました。

令和7年度も引き続き、萩中部長を中心として活動してまいります。(中川特派員)



第1回畜産部本部定期総会、集合写真。

3/17(日)

女性部新琴似支部 通常総会

研修旅行先を話し合い
松永統括支店長へ花束贈呈も

女性部新琴似支部(菅原利恵支部長)では、JAさっぽろ新琴似支店2階会議室にて第22回通常総会を開催し、部員10名と職員2名が参加しました。

すべての議案が無事承認され、閉会後は懇親会を行いました。懇親会では、日帰り研修旅行先の案を参加者で出し合い、今後に向けて有意義な会になりました。

最後には、今年度で役職定年をむかえる松永統括支店長に花束を贈呈するというサプライズもあり、大成功をおさめました。菅原支部長は「今回も無事総会を終えることが出来、良かったです。懇親会では部員の皆様と来年度の計画も立てることができ、今から楽しみです。松永統括支店長におかれましては、今まで女性部新琴似支部の事業にご尽力いただき、ありがとうございました」と話していました。(山崎特派員)



松永統括支店長へ花束贈呈のサプライズ。



円卓に着き、総会開催。

3/19(水)

女性部篠路支部 生活工夫展 22作品が並ぶ、賑やかな会場 和気あいあいと品評が行なわれる

女性部篠路支部(嶋知子支部長)では、支店会議室にて生活工夫展を開催し、部員11名、職員2名が参加しました。

この行事は例年通常総会に合わせて開催されており、「衣」・「食」・「住」の3部門に対し手作り作品を出品。部員に加え支店職員も審査に加わり、部門ごとにその年の金賞・銀賞・銅賞を決定するという趣向です。

今年は「衣」に6作品、「食」に11作品、「住」に5作品が出品されました。「衣」と「住」は作品を手に取りながら、「食」は試食をしながら互いの作品を採点し、総会終了後に表彰式が行なわれました。



「衣」部門金賞の杉田信子さんの作品。甥御さん姪御さんにお子さんが生まれるため、愛情込めて仕上げたそうです。



多数の作品が出品された「食」部門。偶然にもごはん・おかず・デザートがバランスよく並び、バイキングのよう。



「集合写真を撮るなら、作品も一緒に撮ろう!」
リメイク洋服や編み物、木彫りなど、個性豊かな作品と共に。

3/25(火)

そ菜園芸振興会・米麦振興会 合同通常総会 優良出荷者を表彰 農政対策研修会も開催

そ菜園芸振興会と米麦振興会では、石狩八幡支店2階大会議室にて合同通常総会を開催しました。当日は、合同ということもあり、多くの会員の皆さまに参加していただき、大変有意義な総会となりました。

まず初めに、そ菜園芸振興会の横山忠昭会長より開会挨拶が述べられた後、そ菜園芸振興会による令和6年度の優良出荷者表彰を行いました。その後、議長に大嶋浩司さんが選任され、令和6年度事業報告、令和7年度収支予算計画などを審議。議案はすべて承認されました。最後に、米麦振興会の熊倉雄一会長より閉会の挨拶をいただき、総会は終了しました。

総会終了後には、農政対策研修会を開催。JA北海道中央会から、JAグループ北海道による農政対策への取組などについて説明が行なわれました。会員の皆さまより、課題や改善策などの貴重な意見をいただきました。
(金安特派員)



合同総会の様子。審議の後、議案はすべて承認されました。



中央会による農政対策研修会。

3/27(木)

HBC「今日ドキッ！」に
厚別地区組合員 小林智行さんが出演！

夕方の情報番組『今日ドキッ！』

(HBC北海道放送)の人気コーナー『グッチーのジモト応援団』で、小林牧場が特集されました。このコーナーでは、北海道の地域の逸品に焦点を当て、グッチーさんが現地を訪れ、その魅力を発信しています。最終回となる今回は、原材料にこだわり、職人が手作業で作り上げた「小林牧場物語ナチュラルチーズ」に注目。

番組では、グッチーさんが実際に搾乳やチーズ作りを体験し、小林牧場の魅力を余すところなく伝えてくれました。小林さんは「小林牧場では牧草や飼料用食べ物には特にこだわりをもって作っているのが安心して濃厚な牛乳が生産できる秘訣ですね。手作りならではの国産のチーズを多くの方に食べていただけたら嬉しいです」と話してくれました。

この放送を通じて、小林牧場のこだわりや情熱が多く視聴者に伝わり、地域の農業や食文化の魅力を再認識していただける機会となりました。



撮影収録後には、グッチーさんと記念撮影。



グッチーさんに搾乳のレクチャーをする小林さん。牛乳を試飲したグッチーさんも「のど越し爽やか、濃厚！」と大絶賛でした。

3/28(金)

直売所出荷者協議会 通常総会
「地物市場とれのさと」の
発展へ向けて、有意義な協議

「地物市場とれのさと」は、石狩八幡支店2階大会議室にてJAさっぽろ直売所出荷者協議会通常総会及び全体会議を開催し、昨年以上に多くの会員が参加しました。

初めに、遊佐宏文会長による開会挨拶に続き、来賓を代表して氏家常務理事に挨拶をいただきました。次に、令和6年度の優良出荷者表彰を行ないました。終了後、議長に池端優さんが選任され、令和6年度事業報告、令和7年度収支予算計画などを審議。議案は全て承認され、大変有意義な総会となりました。

総会終了後には全体会議を開催。令和6年度における「地物市場とれのさと」の販売報告や令和7年度の販売計画を事務局より説明しました。また、会員の皆さまから、今後の「地物市場とれのさと」の発展に必要な様々な課題や、それに対する解決策など、貴重なご意見をいただき、全体会議は終了しました。

(木村特派員)



池端優さんが議長を務め、議事を進行。議案は全て承認されました。



遊佐宏文会長による開会挨拶。

4/8(火)

青年部琴似支部 定期総会
新配属の職員含め、
交流深める懇親会

青年部琴似支部（漆崎学支部長）では、琴似支店2階会議室にて第54回定期総会を開催し、会員10名と職員4名が参加しました。

漆崎支部長が議長に選出され、前年度の行事の振り返りや提出された議案に関して、部員からの質疑が行なわれ、すべて可決されました。

また、総会終了後、さんかい琴似店で懇親会が開催されました。今年度より琴似支店へ配属となった職員4名も含め、総勢17名が参加。職員の自己紹介を行なうなど、交流を深めることができ、大変賑やかな宴会となりました。

(荻澤特派員)



青年部会琴似支部の集合写真。

4/12(土)

HBC「あぐり王国北海道NEXT」に
清田地区組合員 嶋川正洋さん、
厚別地区 小林ヨシ子さん、
篠路地区 丹羽恵子さんが出演！

JAグループ北海道提供の広報番組「あぐり王国北海道NEXT」(HBC北海道放送)に、清田地区の嶋川正洋さん、厚別地区の小林ヨシ子さん、篠路地区の丹羽恵子さんが出演しました。この放送では「札幌市で作るシイタケとキクラゲに注目」と題し、清田区有明で育てられたブランドきのこ「清茸」の生産方法や、初取材となるキクラゲの生産現場が紹介されました。番組では、シイタケが苦手だった子どもたちが生産者の想いを知り、シイタケへの想いが変わった様子が描かれました。嶋川さんは、「札幌で新鮮な作物を届けることが大事だが、それ以上のものを食べていただきたい」と語り、収穫体験などの活動を通じて地域の農業の魅力を伝えたいと話しました。このように、生産者の熱意や情熱が詰まった放送は、多くの視聴者に感動を与え、地産地消への理解を深めるきっかけとなりました。

放送の内容はこちらから閲覧することができます。



©HBC
しいたげが苦手なあぐりっこも、清茸の美味しさに驚愕し嶋川さんも大喜び。



©HBC
プレゼントコーナーでは清田支店の職員も出演しPRしました。



©HBC
小林ヨシ子さん・丹羽恵子さんの手作り絶品料理で撮影も盛り上がりました。



シイタケと古川ポークがたっぷり入った肉まん
キクラゲの天ぷら

4/2(水)

JAさっぽろ女性部第26回通常総会 57名が出席し 女性部の結束を高める

JAさっぽろ女性部では、本店3階大会議室にて第26回通常総会を開催しました。57名の代議員が出席し、常勤役員や女性理事、青年部長を来賓に迎え、南支部・坂田みどりさんの議事進行のもと、令和6年度事業報告と収支決算など4件の議案すべてを満場一致で可決。

令和6年度は、女性部の伝統行事である「女性部の集い」をはじめ、札幌市内の生産者を巡る「研修旅行」、「女性部特製豚汁の販売」などのPR活動や、各支部でのJAまつりや1統括支店1協同活動への協力といった地域貢献活動を行なってきた同女性部。

令和7年度の活動計画には、これまで以上に女性部の絆を深める活動に取り組みと共に、女性部が主体となって、地域住民と共生する組織づくりと活動を行なうことや消費者との交流活動を通じて健全な農と食を次世代に引き継ぐことなどが盛り込まれました。

役員改選では、新たに本部部长に嶋知子さん(篠路支部)、副部长に土谷眞理子さんが再任(札幌支部)、新たに副部长として杉田信子さん(篠路支部)が就任しました。

また、通常総会終了後には、副部长2期、本部長6期を務め女性部にご尽力いただいた菅原利恵さんへ「女性部功労者表彰」として女性部より記念品が贈呈され会場は拍手に包まれました。



6期12年部長を歴任され女性部活動を牽引して下さった菅原前部長。豊平支部吉田副支部長の先導のもと、JA女性組織綱領の唱和が行われました。



JAさっぽろ女性部
本部部长 嶋 知子

菅原前部長よりバトンを引き継ぎました嶋でございます。

まだまだ力不足ではございますが、女性部の発展のため全力を尽くす所存でございます。何卒、ご指導ご支援のほどよろしくお願いいたします。

さて、令和6年度は本部・支部問わず様々な女性部活動を展開する中で、農業団体としての「女性部」の存在価値を充分に示すことができましたように感じていきます。

また、JAようてい女性部真狩支部やJA新はこだて女性部厚沢部支部から視察訪問をいただくなど、近年にはなかった交流も行なわれ、JAさっぽろ女性部の活動が全道女性部の模範となっていることを実感し大変嬉しく思います。

今後、諸先輩の皆さまが繋いでくださったJAさっぽろ女性部の伝統とも言える、「部員同士の和」を大切に、JAさっぽろらしい「地域・農業・部員をつなぐ」魅力ある活動に励んでいきましょう。



新本部三役
左/杉田副部长 中/嶋部長 右/土谷副部长

理事会だより

第12回定例理事会

令和7年3月28日(金)午後1時00分より、本店3階役員会議室において、定例理事会が開催された。

●協議事項

1、令和7年度事業計画の一部変更について
令和7年度計画数値から変更のあった2部門(信用・経済)の数値について、要因等が説明され、可決決定。

2、第6次中期3カ年経営計画(令和7年度〜令和9年度)の策定について

各事業の事業取扱高・損益計算書・事業管理費明細・事業外損益・特別損益明細の各計画数値について説明され、協議後、可決決定。

3、収支シミュレーションの設定について

JAグループ北海道で進めている「持続可能なJA経営基盤の確立・強化」の取り組みとして実施した、今後の収支シミュレーションの結果概要について説明され、可決決定。

4、地域農業振興計画の策定について

重点取組事項にかかる「現状と課題」を

踏まえた計画内容「儲かる農業の実現」および「担い手づくりと求められる営農支援の実践」における振興方策が説明され、協議後、可決決定。

5、石狩八幡支店の廃止日について

石狩八幡支店の統廃合にかかる内容、時期、並びに組合員への対応について説明され、協議後、可決決定。

6、「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」を活用した固定資産の取得について

国の補助事業である「新基本計画実装・農業構造転換支援事業」の概要と、その補助事業を活用したミニトマトの施設建設と選別機更新工事にかかる概要が説明され、協議後、可決決定。

7、固定資産の改修について

JA月寒中央ビル3階・4階部分の工事概要、想定金額、施工業者選定等が説明され、協議後、可決決定。

8、令和6年度年度末賞与の支給について

支給基準・支給人数・支給総額・支給日について説明され、可決決定。

9、『就業規定』の一部改正について

令和7年度における経済部門および営農販売部門の業務効率化、燃料事業の運営見直しについて、職員の労働環境の改善を図るべく、現行の勤務時間並びに休日の一部

見直すことに伴う所要の整備であることが説明され、可決決定。

10、『育児および介護休業規定』の一部改正について

令和7年4月1日より「育児・介護休業法」が改正されることに伴い、男女ともに育児・介護を両立できることを主旨とした所要の整備である旨が説明され、可決決定。

11、令和7年度「コンプライアンス・プログラム」について

具体的実践項目について昨年からの変更点を中心に説明され、可決決定。

12、大口融資の取り扱いについて

北札幌支店扱いの大口融資1件について、申込事項・取組経過・資金計画・財務状況・保全状況・弁済見込み等が説明され、可決決定。

13、自己査定的一般貸倒引当金計上基準の見直しについて

北海道中央会発出通知により、各JAで決算期に計上している貸倒引当金の処理の見直しについて、今後の対応策として、一定の条件を除き、税法上の繰入限度額ではなく現状の貸倒実績率に基づく計画計上とする具体的対応策等が説明され、協議後、可決決定。

14、令和7年度 貸出利率の最高限度額並びに信用供与等の限度額設定(案)について

令和7年度の貸出金利率の最高限度額、信用供与等の限度額について各受信者に対する信用供与限度額が説明され、可決決定。

15、令和7年度余裕金運用および運用計画額・運用方針(案)について

基本方針・運用方法並びに取引先金融機関等の説明がされ、可決決定。

16、LPGガス事業(石狩地区)の譲渡について

平成30年6月から開始した事業の総括として、当初の年間目標契約件数に到達できないこと、他社への切替の歯止めがかからず収益面も含めて事業進捗が頭打ちになっていること、更には有資格者の確保が難しいこと等から、令和7年4月1日付で営業権譲渡契約を締結したい旨が説明され、可決決定。

●報告事項

1、再発防止策における取り組み状況報告

2、「JAバンク基本方針」の変更について

3、「JAバンクの内部管理体制構築にかかわる指針」の変更について

4、特別債権等の処理状況報告

5、重要管理債権経営状況等報告

6、令和7年度余裕金等の預入先について

7、令和7年度第1四半期余裕金等運用計画および運用方針について

8、地公体融資について

9、令和5年度産 小麦・米穀等共同計算結果報告

10、2月末財務状況報告

11、2月末組合員加入・脱退状況報告

12、3月の動静と4月の予定について

13、定期人事異動について

(閉会・午後5時34分)

| | | 令和7年3月末業務実績 | 令和7年2月末業務実績 | |
|----------------|---------|--------------|--------------|---------|
| JAさっぽろ DATA | 組合員数 | 正組合員 | 3,733名 | 3,746名 |
| | | 准組合員 | 33,997名 | 34,019名 |
| | 合計 | 37,730名 | 37,765名 | |
| | 出資金残高 | 75億5千6百万円 | 75億4千3百万円 | |
| | 販売取扱高 | 43億5千2百万円 | 42億6千万円 | |
| | 購買供給高 | 30億4千8百万円 | 28億9百万円 | |
| | 貯金残高 | 3,687億4千9百万円 | 3,704億5千6百万円 | |
| | 融資残高 | 1,094億3千1百万円 | 1,081億3千7百万円 | |
| | 共済保有高 | 6,322億6千6百万円 | 6,312億3千5百万円 | |
| | 施設建設取扱高 | 1億7千1百万円 | 6千5百万円 | |
| 管理受託戸数 | 4,728戸 | 4,720戸 | | |

令和7年度 第1回地区別懇談会のご案内

左記の日程で令和7年度の第1回地区別懇談会を開催いたします。組合員の皆さまは、開催前にお届けする資料をご持参の上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

※詳細は支店よりご案内させていただきます。

| 開催日 | 地区名 | 開会時間 | 会場 |
|----------|------|--------|-----------|
| 6月10日(火) | 平岸 | 9:30~ | 平岸支店会議室 |
| | 白石 | | 白石支店会議室 |
| | 南 | 14:00~ | 南支店会議室 |
| | 豊平 | | 清田区民センター |
| 6月11日(水) | 中央 | 9:30~ | 本店3階大会議室 |
| | 新琴似 | | 新琴似支店会議室 |
| | 琴似 | 14:00~ | 琴似支店会議室 |
| | 西町 | | 西町支店会議室 |
| 6月16日(月) | 手稲 | 9:30~ | 手稲支店会議室 |
| | 北札幌 | | 北札幌支店会議室 |
| | 厚別 | 14:00~ | 厚別支店会議室 |
| | 篠路 | | 篠路支店会議室 |
| 6月17日(火) | 石狩八幡 | 9:30~ | 石狩八幡支店会議室 |
| | 石狩花畔 | | 花畔中央会館 |



野菜・花の苗はJAの苗物市で！



今年は3会場で苗物の販売を予定しています。生産者が丹精込めて育てた良質な苗や肥料各種を取り揃えて、皆さまのお越しをお待ちしています。

5/16(金)~18(日) 9:30~17:00

地物市場とれのさと
(石狩市樽川 120-3)

【お問い合わせ】
とれのさと (0133)73-4500

5/16(土)~18(日) 9:00~14:00

玉葱選果センター内
(札幌市東区丘珠町 499-23)

【お問い合わせ】
経済部購買課 (011)789-1600

5/17(土)~19(日) 10:00~16:00

手稲支店駐車場 (旧西経済センター)
(札幌市手稲区前田1条10丁目3-20)

【お問い合わせ】
経済部購買課 (011)789-1600

●終了時刻の前に商品が売り切れる場合や広報誌がお手元に届く前に苗物市が終了している場合がございますので、予めご了承ください。

6月2日
オープン



とれたてっこ南 生産者直売所

札幌市南区石山2条9丁目7-88
(011)592-6141(営業期間中のみ)
※オープン前のお問い合わせは、
南経済店 (011)591-4141へ

☎ 月～金曜日 9:30～15:00
土曜日(6～7月) 9:30～13:00
(8～11月)9:30～15:00
☎ 日曜日・祝日



通年
営業中



地物市場とれのさと

石狩市樽川120-3
(0133)73-4500

● 4～11月
☎ 9:30～17:00 閑 無休
● 12～3月
☎ 10:00～15:00 閑 水曜日



石狩振興局が認定した、いしかり災害時対応ファーマーズマーケット第1号

6月中旬
オープン
予定



とれたてっこ厚別

札幌市厚別区
厚別中央5条3丁目1-6
(011)891-2154

※オープン前のお問い合わせは、
経済部 営農販売課 (011)789-1602へ
☎ 月～金曜日 10:00～15:00
☎ 土曜日・日曜日・祝日



6月中旬
オープン
予定



とれたてっこ西

札幌市手稲区前田1条10丁目3-20
(011)682-7161

※オープン前のお問い合わせは、
経済部 営農販売課 (011)789-1602へ
☎ 月～金曜日 10:00～15:00
☎ 土曜日・日曜日・祝日



6月中旬
オープン
予定



しのろとれたてっこ 生産者直売所

札幌市北区篠路3条10丁目1-1
(011)771-2130(営業期間中のみ)

※オープン前のお問い合わせは、
篠路経済店 (011)771-2113へ
☎ 月～土曜日 10:00～15:00
☎ 日曜日・祝日



各直売所では新規出荷会員さんを募集しております。ご希望の方は以下のお問い合わせ先まで。

※各直売所で規約・要領・出荷ルールが異なります。

お問合せ先 とれたてっこ 経済部 営農販売課 011-789-1602 / 地物市場とれのさと 営農販売部 購買課 0133-73-4500



6月中旬
スタート
予定

Food Farm 平岡公園 通り店

札幌市清田区里塚
緑ヶ丘5丁目1-10
☎ 10:00～21:00



6月上旬
スタート
予定

中ノ沢店

札幌市南区中ノ沢
2丁目2
☎ 10:00～21:45

ホクレンショップ もぎたて市

JAさっぽろの組合員が
生産した農産物が、
左記のホクレンショップ店頭
「もぎたて市」コーナーに
並びます。

Column
My best shot



何十年も、この手で作物を作ってきた歴史を感じます。立ち居振る舞いや表情など、全て撮らずにはられない思いに駆られました。

Photo by 曾我 孝博

2020年からフリーランスのフォトグラファーとして主に札幌市内で活動。2022年から「虹の大樹」表紙と巻頭写真の撮影を担当しています。

